

## 「復興と前進」



伊佐市長  
橋本 欣也

明けましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、7月の豪雨により市内全域で甚大な災害が発生し、8月中旬以降からは新型コロナウイルス感染が急激に拡大するなど、目まぐるしく過ぎた一年でした。豪雨災害により被災されたみなさま、新型コロナウイルスで影響を受けられた

みなさまに対して心からお見舞い申し上げます。災害発生直後は落胆した雰囲気にも包まれていましたが、多くの方々から心温まる励ましや支援金を届けていただきましたことに、心より感謝を申し上げます。一日も早い災害復旧にむけて、国・県の支援をいただきながら全力で取り組んでまいります。

新型コロナウイルス対策では、伊佐市医師会や関係機関のご協力のもと

とワクチン接種が順調に行われ、12歳以上の約9割の方々が2回目接種まで完了しています。これから3回目接種に向けて準備を進めていきますので、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。また、疲弊した地域経済の浮揚を願って伊佐プレミアム商品券の発行など市独自の事業を行いました。感染者数の減少に伴い、飲食における人数・時間の制限は解除されましたので、感染対策をとりながら地域経済の活性化に対するご協力をお願い申し上げます。

その他観光地の再生や活性化も必要です。豪雨により被災した曾木発電所遺構や曾木の滝公園展望所の1日も早い復旧を進めてまいります。また、伊佐のイメージアップ戦略として鹿児島県出身の女優、上白石萌歌さんを起用したPR活動を展開しています。今後も積極的に伊佐の魅力を発信して、市内外を問わず多くの観光客の方に訪れていただき、地域の稼ぐ力を高めてまいります。

一方、テレワークなどの働き

方改革が加速し、国のデジタル庁の創設をはじめ、社会全体のデジタル化が急激に進んでおります。自治体サービスにおいてデジタル技術やデータを活用して利便性を向上させるとともに、業務の効率化が求められています。誰一人として取り残さない優しいデジタル化を実現するためには、市民のみなさまと身近に接する地方自治体の役割は極めて大きいものです。

伊佐市の重要なプロジェクトである新庁舎建設と特別支援学校誘致、教育日本一への取り組みなど実現に向けて一歩ずつ進めてまいります。これからも市民のみなさまと向き合いながら、さまざまなご意見やご提案をいただき、夢と希望を感じられるまちづくりをめざしながら前進してまいりますので、今年も温かいご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年の門出にあたり、みなさまのご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして私の新年のごあいさつといたします。





## 「SDGs」

明けましておめでとうござい  
ます。伊佐市議会を代表いたし  
まして、謹んで新春のごあいさ  
つを申し上げます。

昨年は元号が「令和」に改め  
られ3年目、そして伊佐市議会  
も議員選挙を経て新しい体制と  
なつて1年が経過しました。

さて、ここ数年の日本と言わ  
ず世界各地では予想もしえない  
ような自然災害が起こっていま  
す。本市においては昨年一昨年



伊佐市議会議長

森山 良和

と続く大きな災害に見舞われま  
した。50年に一度、100年に  
一度という大きな災害が毎年  
のように起こっている状況であり、  
加えて新型コロナウイルス感染  
症の感染拡大もあり、市は緊急  
に予算措置を行い、市議会もそ  
の都度、承認・議決を行いました。  
大きな災害の続発も、新型コ  
ロナウイルスの発生から感染拡  
大に至ったことも、全ては私達  
人間が地球環境に負荷をかけ続

けてきた、その影響に他なりま  
せん。近代の文明は、人々の暮  
らしの快適さを求めるため利便  
性を最優先し、化石燃料を燃や  
し、森林を破壊し、生物の循環  
を損なわせました。このような  
ことが持続可能ではないことは  
自明の理です。

環境保護を行うことを声高に  
叫べば、すぐさま「経済活動を  
抑え込み社会環境が損なわれ  
る」というアンチテーゼが発出  
されますが、環境を破壊しなが  
らこのまま突き進む人類の未来  
に、自然は容赦なく牙を剥くで  
しょう。いや、既にその兆候は  
出始めていると言つても過言で  
はありません。伊佐市を襲った  
未曾有の大雨は通常よりも温度  
の高い海水温と無関係ではなく、  
森林破壊や永久凍土の融解は今  
まで人間社会から隔離されてい  
たウイルスを人々に感染させて  
しまっています。

私たちを含む先進国と言われ  
る国々の行う経済活動が、いま  
や地球自体を住みにくいものに  
変えつつあることに気づき、そ  
して行動に移さなければならま

せん。利便性だけを求めた経済  
活動を追求するのではなく、持  
続可能な開発をめざさなければ  
なりません。SDGsとは持続  
可能な開発のための2016年  
から2030年までの国際目標  
であり、気象変動に具体的な対  
策を講じることを始め、持続可  
能な開発のための17の目標を定  
めています。日本では目標達成  
はなかなかうまくいかないよう  
ですが、経済に固執しない持続  
可能な目標達成こそ、自然ゆた  
かで人と人とのつながりを大切  
にする伊佐市には有利であり、  
これらの目標達成のモデル都市  
になれるものだと思信していま  
す。

結びに、私たち議会は、地域  
の諸課題について、議会として  
市民のみなさまの期待に応える  
よう、今と未来を見据えて議会  
活動に取り組む所存であります。  
そして本年がみなさまにとり  
まして幸せで実り多く、大い  
なる飛躍の年となりますことを心  
よりお祈りし、新年のごあいさ  
つといたします。